

# 不祥事根絶のための行動計画

## 教育の原点・本校の決意

- ☆ 子供たちは、私たちの姿を見て育ちます。
- ☆ 私たちは、子供たちの手本になります。

- 1 私たちは子供を守り育てます。(使命)
- 2 私たちは法令を遵守します。(遵法)
- 3 私たちは不祥事を許しません。(公正)
- 4 私たちは地域に開かれた学校にします。(公開)



呉市立本通小学校  
校長 曾根 智恵

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>●交通事故や体罰, 個人情報管理について認識が弱い面がある。</li> <li>●当事者意識をもって取り組む必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 机上の整頓を行い, 個人情報やUSB, タブレット端末を収納する。</li> <li>◇ 余裕をもって運転する。</li> <li>◇ 複数対応する。</li> <li>◇ 体験的な研修を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 個人カードやUSB, タブレット端末は, 毎日退校前に指定の場所に収納し施錠する。</li> <li>◇ 生徒指導において共通認識をもち対応する。常に複数対応を行う。</li> <li>◇ 研修計画は分掌や学年で担当し, 主体的に取り組むようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 個人情報管理簿, USB管理簿, タブレット端末管理簿の点検(毎週)</li> <li>◇ 不祥事防止委員会での確認・巡回(月1回)</li> <li>◇ 服務研修の振り返り(月1回)</li> </ul>
学校組織としての不祥事防止体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>●職員相互の情報共有を進める必要がある。</li> <li>●教職員同士, 児童との共感的な人間関係づくりが必要である。</li> <li>●教職員の多忙感がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ コミュニケーションを大切に, 報告・連絡・相談を徹底する。</li> <li>◇ 児童理解, 教職員相互の理解に努め, 傾聴姿勢で対応する。</li> <li>◇ 飲酒の機会や日々の通勤など, 適宜, 声を掛け合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 日々の情報の共有化を図る。</li> <li>◇ 面談を計画的に位置付け, 一人一人の意識を変えるとともに, 組織で対応することを徹底する。</li> <li>◇ 早期退校日(水曜日)を設定し, 厳守する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 職員会, 終会での周知(週1回)</li> <li>◇ 管理職による面談(学期1回)</li> <li>◇ 不祥事防止委員会や衛生推進委員会での確認・巡回(月1回)</li> </ul>
相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「体罰, セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の活用が十分でない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 学校だよりや相談窓口ポスターの掲示により周知する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 学校だより, HP等で周知する。相談窓口ポスターは全教室に掲示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 学校だより(月2回)</li> <li>◇ HP(変更時更新)</li> <li>◇ 児童・保護者・教職員アンケート(年3回)</li> </ul>